



## 事務職(課長級)

### 【採用】

平成24年度 経験者3級職(事務)

### 【所属】

荒川区区民生活部区民施設課

### 【前職】

民間企業(サービス系) 12年勤務

### Q1. 民間企業から公務員に転職しようと思った理由やきっかけについて教えてください。

出産・育児を経て、より福利厚生のしっかりとした環境に身を置けないかと考えたのが、転職のきっかけでした。民間企業への転職も検討しましたが、長く安心して働ける点から、公務員を考えるようになりました。

### Q2. 特別区(荒川区)を志望した理由を教えてください。

民間企業では事業領域が特定の分野に限定されることがほとんどだと思いますが、区の事業は幅広い分野にわたっています。様々な角度から住民サービスに携われるところに魅力を感じ、特別区採用試験を受験いたしました。

### Q3. キャリアアップに関して民間と公務員の違いはどのようなところだと思いますか。

自分の意志で実現できる場所です。民間企業においては、組織等の外的要因に左右される部分が多いですが、公務員においては、試験を受けるタイミングなど、自分のライフプランに合わせて自らが選択していくことが可能です。そのため、一定程度、計画的にキャリアアップしていくことができると思います。

### Q4. 今の仕事内容を教えてください。

また、今の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

今年度から、区民施設課長に着任し、指定管理施設が15施設、管理運営委託が6施設を所管しております。業務内容は施設の整備といったハード面から、指定管理者の選定、管理運営などのソフト面まで幅広く、仕事の進め方や検討の内容が案件によって大きく異なります。そうした幅広い内容を並行して進めていくことに難しさややりがいを感じております。

### Q5. 現在の役職や業務において前職の経験や知識が生きた場面があれば教えてください。

前職では、労働関連法令に関して営業部門へ支援を行う業務を行ってまいりました。そこで得た知識は、労務管理や指定管理者との協議などに参考となることがあります。

### Q6. 職場はどのような雰囲気ですか。

当課には、2つの係がありますが、一方は腰を据えて検討を積み重ねていくような仕事が多く、他方はその時々で臨機応変に対応していくものが多い等、それぞれの仕事の性質が異なります。そうした静と動の雰囲気をもち合わせる課ですが、職員同士が日頃からコミュニケーションを取りながら和気あいあいと、しかしながら、やるべきことはしっかりと仕事を進めています。

### Q7. 荒川区に入ってよかったことを教えてください。

通勤時間が短縮されたことにより、育児との両立もしやすくなりました。また、研修が充実していることです。入区当初から様々な内容に触れることができ、安心して仕事に臨むことができていると思います。

### Q8. 休日や退庁後の過ごし方について教えてください。

圧倒的にインドア派のため、休日は家で過ごすことが多いです。長めの入浴をしたり、映画鑑賞や読書などをして過ごすことで、いいリフレッシュになっています。逆に、仕事帰りには書店等、寄り道することができるようになりました。

### Q9. 経験者採用での就職を考えている方にメッセージをお願いします。

お仕事などをこなしながらの試験勉強は大変なことも多いかと思いますが、仕事や家事で気分転換を図りながら、ご自身にあった方法で取り組んでいただければと思います。一緒にお仕事できることを楽しみにしております。